

令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 滋賀県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合病院	2
-	小児保健医療センター	3
-	精神医療センター	4
大津市	大津市民病院	5
彦根市	彦根市立病院	6
長浜市	市立長浜病院	7
長浜市	長浜市立湖北病院	8
近江八幡市	近江八幡市立総合医療センター	9
守山市	守山市民病院	10
甲賀市	信楽中央病院	11
野洲市	市立野洲病院	12
高島市	高島市民病院	13
東近江市	東近江市立能登川病院	14
公立甲賀病院組合（普通会計分）	公立甲賀病院	15

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名					
病院名		総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	72,610 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	32	指定病院の状況	救臨が地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	535	68.1	68.7	70.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	535	68.1	68.7	70.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	12.8	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,413,610	
決算規模(千円)	678,985,794	
標準財政規模(千円)	346,850,325	
財政力指数	0.53361	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	185.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,390,141			
1 経常収益	20,390,141			
(1) 医業収益	15,350,646			
(うち修正医業収益)	14,704,336			
入院収益	9,860,408			
外来収益	4,642,988			
診療収入計	14,503,396			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	847,250			
(うち他会計負担金)	646,310			
(2) 医業外収益	5,039,495			
(うち国・都道府県補助金)	2,457,853			
(うち他会計補助・負担金)	1,371,913			
(うち長期前受金戻入)	150,322			
(うち資本費繰入収益)	819,366			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,363,837			
2 経常費用	19,363,837			
(1) 医業費用	18,181,804			
職員給与費	8,813,431	57.4	59.4	52.8
材料費	4,714,621	30.7	26.1	31.5
(うち薬品費)	2,593,275	16.9	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,121,346	13.8	11.8	13.9
減価償却費	1,457,988	9.5	8.7	7.7
経費	3,076,429	20.0	22.1	18.0
(うち委託料)	1,368,519	8.9	11.7	10.7
研究研修費	87,709			
資産減耗費	31,626			
(2) 医業外費用	1,182,033			
(うち支払利息)	197,555	1.3	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	1,026,304			
純損益	1,026,304			
累積欠損金	15,875,389			
経常収支比率	105.3		103.3	102.8
医業収支比率	84.4		85.5	90.3
修正医業収支比率	80.9		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	9.9		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	94.9		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,763,311
1 固定資産	30,446,888
(1) 有形固定資産	29,445,238
(2) 無形固定資産	3,536
(3) 投資その他の資産	998,114
2 流動資産	9,316,423
(1) 現金及び預金	5,263,536
(2) 未収金及び未収収益	3,908,460
(3) 貸倒引当金()	27,733
(4) 貯蔵品	116,409
3 繰延資産	-
負債合計	32,887,468
1 固定負債	24,804,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,354,596
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,410,285
(7) 一ス債務	39,502
2 流動負債	5,864,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,153,746
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	686,091
(6) リ一ス債務	52,395
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,800,995
(9) 前受金及び前受収益	1,239
3 繰延収益	2,218,763
(1) 長期前受金	4,919,205
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,700,442
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,875,843
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-9,539,248
(1) 資本剰余金	6,157,627
(2) 利益剰余金	-15,696,875
負債・資本合計	39,763,311
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,018,223	2,018,223
資本勘定繰入	843,881	843,881
計	2,862,104	2,862,104

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	83.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名					
病院名 小児保健医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,970 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	100	43.2	47.0	47.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	43.2	47.0	47.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.5	10.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,413,610	
決算規模(千円)	678,985,794	
標準財政規模(千円)	346,850,325	
財政力指数	0.53361	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	185.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,059,939			
1 経常収益	4,059,939			
(1) 医業収益	2,212,102			
(うち修正医業収益)	1,910,798			
入院収益	1,088,613			
外来収益	748,849			
診療収入計	1,837,462			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	374,640			
(うち他会計負担金)	301,304			
(2) 医業外収益	1,847,837			
(うち国・都道府県補助金)	905,145			
(うち他会計補助・負担金)	825,379			
(うち長期前受金戻入)	9,066			
(うち資本費繰入収益)	61,092			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,336,673			
2 経常費用	3,336,673			
(1) 医業費用	3,209,951			
職員給与費	1,644,240	74.3	59.4	67.0
材料費	479,213	21.7	26.1	18.2
(うち薬品費)	248,043	11.2	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	222,534	10.1	11.8	9.4
減価償却費	173,664	7.9	8.7	10.2
経費	900,066	40.7	22.1	28.8
(うち委託料)	252,303	11.4	11.7	13.2
研究研修費	10,997			
資産減耗費	1,771			
(2) 医業外費用	126,722			
(うち支払利息)	1,643	0.1	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	723,266			
純損益	723,266			
累積欠損金	-			
経常収支比率	121.7		103.3	104.5
医業収支比率	68.9		85.5	80.1
修正医業収支比率	59.5		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	27.8		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	50.9		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	27.8		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	87.9		91.9	88.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,763,311
1 固定資産	30,446,888
(1) 有形固定資産	29,445,238
(2) 無形固定資産	3,536
(3) 投資その他の資産	998,114
2 流動資産	9,316,423
(1) 現金及び預金	5,263,536
(2) 未収金及び未収収益	3,908,460
(3) 貸倒引当金()	27,733
(4) 貯蔵品	116,409
3 繰延資産	-
負債合計	32,887,468
1 固定負債	24,804,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,354,596
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,410,285
(7) 一ス債務	39,502
2 流動負債	5,864,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,153,746
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	686,091
(6) リ一ス債務	52,395
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,800,995
(9) 前受金及び前受収益	1,239
3 繰延収益	2,218,763
(1) 長期前受金	4,919,205
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,700,442
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,875,843
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-9,539,248
(1) 資本剰余金	6,157,627
(2) 利益剰余金	-15,696,875
負債・資本合計	39,763,311
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,126,683	1,126,683
資本勘定繰入	64,847	64,847
計	1,191,530	1,191,530

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	83.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名					
病院名 精神医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,398 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	123	66.6	67.8	64.2
感染症	-	-	-	-
計	123	66.6	67.8	64.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,413,610	
決算規模(千円)	678,985,794	
標準財政規模(千円)	346,850,325	
財政力指数	0.53361	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	185.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,013,196			
1 経常収益	2,013,196			
(1) 医業収益	1,251,548			
(うち修正医業収益)	1,118,710			
入院収益	897,497			
外来収益	198,473			
診療収入計	1,095,970			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	155,578			
(うち他会計負担金)	132,838			
(2) 医業外収益	761,648			
(うち国・都道府県補助金)	37,977			
(うち他会計補助・負担金)	579,873			
(うち長期前受金戻入)	66,092			
(うち資本費繰入収益)	19,091			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,068,807			
2 経常費用	2,068,807			
(1) 医業費用	2,021,495			
職員給与費	1,403,849	112.2	59.4	105.1
材料費	96,767	7.7	26.1	9.8
(うち薬品費)	78,264	6.3	14.0	6.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,555	1.4	11.8	1.6
減価償却費	147,126	11.8	8.7	12.8
経費	369,452	29.5	22.1	35.3
(うち委託料)	195,092	15.6	11.7	17.0
研究研修費	3,752			
資産減耗費	549			
(2) 医業外費用	47,312			
(うち支払利息)	1,263	0.1	1.0	2.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-55,611			
純損益	-55,611			
累積欠損金	401,587			
経常収支比率	97.3		103.3	101.8
医業収支比率	61.9		85.5	61.1
修正医業収支比率	55.3		82.8	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	35.4		11.1	32.9
他会計繰入金対医業収益比率	56.9		14.1	57.0
他会計繰入金対総収益比率	35.4		11.0	32.7
実質収益対経常費用比率	62.9		91.9	68.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,763,311
1 固定資産	30,446,888
(1) 有形固定資産	29,445,238
(2) 無形固定資産	3,536
(3) 投資その他の資産	998,114
2 流動資産	9,316,423
(1) 現金及び預金	5,263,536
(2) 未収金及び未収収益	3,908,460
(3) 貸倒引当金()	27,733
(4) 貯蔵品	116,409
3 繰延資産	-
負債合計	32,887,468
1 固定負債	24,804,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,354,596
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,410,285
(7) 一ス債務	39,502
2 流動負債	5,864,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,153,746
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	686,091
(6) リ一ス債務	52,395
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,800,995
(9) 前受金及び前受収益	1,239
3 繰延収益	2,218,763
(1) 長期前受金	4,919,205
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,700,442
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,875,843
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-9,539,248
(1) 資本剰余金	6,157,627
(2) 利益剰余金	-15,696,875
負債・資本合計	39,763,311
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	712,711	712,711
資本勘定繰入	19,872	19,872
計	732,583	732,583

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	83.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		滋賀県	
市町村・組合名	大津市		
病院名	大津市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	345,070	
決算規模(千円)	139,577,615	
標準財政規模(千円)	73,295,706	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-0.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	147,956			
1 経常収益	147,956			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	147,956			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	43,126			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	147,956			
2 経常費用	147,956			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	59.4	57.2
材料費	-	-	26.1	28.0
(うち薬品費)	-	-	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	12.7
減価償却費	-	-	8.7	8.0
経費	-	-	22.1	19.0
(うち委託料)	-	-	11.7	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	147,956			
(うち支払利息)	147,956	-	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益	純損益	-		
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		103.3	103.2
医業収支比率	-		85.5	88.6
修正医業収支比率	-		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	29.1		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	29.1		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	70.9		91.9	93.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	43,126
資本勘定繰入	-	326,859
計	-	369,985

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	彦根市				
病院名	彦根市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	37,722 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	424	76.0	76.2	73.1
療養	-	-	-	-
結核	10	15.6	34.9	1.0
精神	-	-	-	-
感染症	4	22.5	27.5	22.7
計	438	74.2	74.8	71.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	11.9	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	113,647	
決算規模(千円)	52,658,201	
標準財政規模(千円)	25,831,868	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.9
	将来負担比率(%)	56.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,382,935			
1 経常収益	14,382,935			
(1) 医業収益	12,446,881			
(うち修正医業収益)	12,357,486			
入院収益	7,946,767			
外来収益	4,148,687			
診療収入計	12,095,454			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	351,427			
(うち他会計負担金)	89,395			
(2) 医業外収益	1,936,054			
(うち国・都道府県補助金)	1,257,819			
(うち他会計補助・負担金)	481,205			
(うち長期前受金戻入)	87,478			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,387,070			
2 経常費用	13,387,070			
(1) 医業費用	12,563,497			
職員給与費	6,147,614	49.4	59.4	57.2
材料費	3,517,139	28.3	26.1	28.0
(うち薬品費)	2,075,253	16.7	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,441,886	11.6	11.8	12.7
減価償却費	683,832	5.5	8.7	8.0
経費	2,182,738	17.5	22.1	19.0
(うち委託料)	1,174,645	9.4	11.7	10.0
研究研修費	20,209			
資産減耗費	11,965			
(2) 医業外費用	823,573			
(うち支払利息)	126,185	1.0	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	995,865			
純損益	995,865			
累積欠損金	9,520,024			
経常収支比率	107.4		103.3	103.2
医業収支比率	99.1		85.5	88.6
修正医業収支比率	98.4		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	4.0		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	4.6		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	4.0		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	103.2		91.9	93.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,996,774
1 固定資産	11,535,682
(1) 有形固定資産	11,432,964
(2) 無形固定資産	68,054
(3) 投資その他の資産	34,664
2 流動資産	7,461,092
(1) 現金及び預金	4,924,116
(2) 未収金及び未収収益	2,375,968
(3) 貸倒引当金()	4,057
(4) 貯蔵品	162,178
3 繰延資産	-
負債合計	12,084,561
1 固定負債	8,644,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,317,677
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	54,522
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,261,800
(7) 一ス債務	10,556
2 流動負債	2,690,204
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,077,708
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	6,751
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	410,683
(6) リ一ス債務	3,750
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,145,322
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	749,802
(1) 長期前受金	1,667,625
(2) 長期前受金収益化累計額()	917,823
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,912,213
1 資本金	16,110,245
2 剰余金	-9,198,032
(1) 資本剰余金	321,992
(2) 利益剰余金	-9,520,024
負債・資本合計	18,996,774
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	656,125	570,600
資本勘定繰入	671,383	671,383
計	1,327,508	1,241,983

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	76.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	長浜市				
病院名	市立長浜病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,436 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨が 地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	461	60.2	55.4	53.5
療養	104	60.8	61.4	56.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	565	60.3	56.5	54.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	11.2	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	113,636	
決算規模(千円)	57,051,770	
標準財政規模(千円)	33,974,491	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,481,208			
1 経常収益	15,474,208			
(1) 医業収益	12,627,860			
(うち修正医業収益)	12,581,384			
入院収益	8,089,489			
外来収益	4,262,751			
診療収入計	12,352,240			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	275,620			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	2,846,348			
(うち国・都道府県補助金)	1,936,536			
(うち他会計補助・負担金)	621,488			
(うち長期前受金戻入)	50,395			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,000			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,749,037			
2 経常費用	14,728,347			
(1) 医業費用	14,014,309			
職員給与費	7,584,437	60.1	59.4	52.8
材料費	3,738,994	29.6	26.1	31.5
(うち薬品費)	1,866,877	14.8	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,770,631	14.0	11.8	13.9
減価償却費	946,634	7.5	8.7	7.7
経費	1,714,175	13.6	22.1	18.0
(うち委託料)	825,654	6.5	11.7	10.7
研究研修費	27,085			
資産減耗費	2,984			
(2) 医業外費用	714,038			
(うち支払利息)	125,681	1.0	1.0	0.9
(3) 特別損失	20,690			
損益	745,861			
純損益	732,171			
累積欠損金	4,811,998			
経常収支比率	105.1		103.3	102.8
医業収支比率	90.1		85.5	90.3
修正医業収支比率	89.8		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.3		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	5.3		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	4.3		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	100.5		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,522,260
1 固定資産	16,064,577
(1) 有形固定資産	15,827,997
(2) 無形固定資産	1,852
(3) 投資その他の資産	234,728
2 流動資産	9,457,683
(1) 現金及び預金	4,790,962
(2) 未収金及び未収収益	3,911,148
(3) 貸倒引当金()	5,310
(4) 貯蔵品	60,883
3 繰延資産	-
負債合計	16,437,051
1 固定負債	12,217,166
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,819,500
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,397,666
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,209,209
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,504,142
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	584,256
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,037,758
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,010,676
(1) 長期前受金	3,184,251
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,173,575
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	9,085,209
1 資本金	12,482,259
2 剰余金	-3,397,050
(1) 資本金剰余金	74,502
(2) 利益剰余金	-3,471,552
負債・資本合計	25,522,260
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	667,964	667,964
資本勘定繰入	807,645	576,777
計	1,475,609	1,244,741

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	長浜市				
病院名	長浜市立湖北病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	14,159 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	83	43.8	45.9	58.5
療養	57	78.7	86.3	87.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	58.0	62.4	70.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	10.9	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	113,636	
決算規模(千円)	57,051,770	
標準財政規模(千円)	33,974,491	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,441,464			
1 経常収益	3,426,179			
(1) 医業収益	2,039,309			
(うち修正医業収益)	1,901,667			
入院収益	1,016,158			
外来収益	788,870			
診療収入計	1,805,028			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	234,281			
(うち他会計負担金)	137,642			
(2) 医業外収益	1,386,870			
(うち国・都道府県補助金)	825,037			
(うち他会計補助・負担金)	374,642			
(うち長期前受金戻入)	47,532			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,285			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,985,445			
2 経常費用	2,970,160			
(1) 医業費用	2,838,017			
職員給与費	1,821,497	89.3	59.4	67.0
材料費	328,959	16.1	26.1	18.2
(うち薬品費)	151,020	7.4	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	158,075	7.8	11.8	9.4
減価償却費	180,333	8.8	8.7	10.2
経費	499,081	24.5	22.1	28.8
(うち委託料)	293,933	14.4	11.7	13.2
研究研修費	5,751			
資産減耗費	2,396			
(2) 医業外費用	132,143			
(うち支払利息)	18,611	0.9	1.0	1.1
(3) 特別損失	15,285			
損益	456,019			
純損益	456,019			
累積欠損金	140,854			
経常収支比率	115.4		103.3	104.5
医業収支比率	71.9		85.5	80.1
修正医業収支比率	67.0		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	25.1		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	14.9		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	98.1		91.9	88.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,522,260
1 固定資産	16,064,577
(1) 有形固定資産	15,827,997
(2) 無形固定資産	1,852
(3) 投資その他の資産	234,728
2 流動資産	9,457,683
(1) 現金及び預金	4,790,962
(2) 未収金及び未収収益	3,911,148
(3) 貸倒引当金()	5,310
(4) 貯蔵品	60,883
3 繰延資産	-
負債合計	16,437,051
1 固定負債	12,217,166
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,819,500
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,397,666
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	3,209,209
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,504,142
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	584,256
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,037,758
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,010,676
(1) 長期前受金	3,184,251
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,173,575
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	9,085,209
1 資本金	12,482,259
2 剰余金	-3,397,050
(1) 資本剰余金	74,502
(2) 利益剰余金	-3,471,552
負債・資本合計	25,522,260
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	545,558	512,284
資本勘定繰入	73,456	39,517
計	619,014	551,801

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名 滋賀県	
市町村・組合名	近江八幡市		
病院名	近江八幡市立総合医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	32,937 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	403	80.1	81.2	85.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	61.8	81.4	40.8
計	407	79.9	81.2	85.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	9.3	9.1

設立団体の状況		
人口(人)	81,122	
決算規模(千円)	45,479,767	
標準財政規模(千円)	19,396,790	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	88.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,111,409			
1 経常収益	15,111,409			
(1) 医業収益	13,563,088			
(うち修正医業収益)	13,257,687			
入院収益	9,469,560			
外来収益	3,512,280			
診療収入計	12,981,840			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	581,248			
(うち他会計負担金)	305,401			
(2) 医業外収益	1,548,321			
(うち国・都道府県補助金)	717,888			
(うち他会計補助・負担金)	613,098			
(うち長期前受金戻入)	42,061			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,532,893			
2 経常費用	14,532,893			
(1) 医業費用	13,566,284			
職員給与費	6,696,130	49.4	59.4	57.2
材料費	3,608,753	26.6	26.1	28.0
(うち薬品費)	1,940,252	14.3	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,668,501	12.3	11.8	12.7
減価償却費	868,408	6.4	8.7	8.0
経費	2,347,913	17.3	22.1	19.0
(うち委託料)	1,410,094	10.4	11.7	10.0
研究研修費	32,013			
資産減耗費	13,067			
(2) 医業外費用	966,609			
(うち支払利息)	169,206	1.2	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	578,516			
純損益	578,516			
累積欠損金	1,473,418			
経常収支比率	104.0		103.3	103.2
医業収支比率	100.0		85.5	88.6
修正医業収支比率	97.7		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	6.8		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	6.1		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	97.7		91.9	93.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,482,954
1 固定資産	13,640,665
(1) 有形固定資産	13,357,663
(2) 無形固定資産	4,051
(3) 投資その他の資産	278,951
2 流動資産	8,842,289
(1) 現金及び預金	5,543,495
(2) 未収金及び未収収益	3,252,088
(3) 貸倒引当金()	3,872
(4) 貯蔵品	50,578
3 繰延資産	-
負債合計	14,589,384
1 固定負債	11,432,909
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,895,393
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,537,516
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,582,418
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,000,457
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	397,885
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,149,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	574,057
(1) 長期前受金	1,144,037
(2) 長期前受金収益化累計額()	569,980
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	7,893,570
1 資本金	9,364,696
2 剰余金	-1,471,126
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,471,126
負債・資本合計	22,482,954
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	918,499	918,499
資本勘定繰入	107,631	107,631
計	1,026,130	1,026,130

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたもの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度定期的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度定期的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	守山市				
病院名	守山市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,819 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	151	80.8	79.2	77.3
療養	48	95.6	93.8	82.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	84.3	82.7	79.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	16.0	16.5

設立団体の状況		
人口(人)	83,236	
決算規模(千円)	39,963,704	
標準財政規模(千円)	18,389,940	
財政力指数	0.82	
経常収支比率(%)	87.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	476,695			
1 経常収益	384,481			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	384,481			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	293,721			
(うち長期前受金戻入)	90,755			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	92,214			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	186,057			
2 経常費用	186,057			
(1) 医業費用	156,797			
職員給与費	-	-	59.4	67.0
材料費	-	-	26.1	18.2
(うち薬品費)	-	-	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.4
減価償却費	146,893	-	8.7	10.2
経費	9,904	-	22.1	28.8
(うち委託料)	3,014	-	11.7	13.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	29,260			
(うち支払利息)	27,270	-	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	198,424			
純損益	290,638			
累積欠損金	1,399,103			
経常収支比率	206.6		103.3	104.5
医業収支比率	-		85.5	80.1
修正医業収支比率	-		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	76.4		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	61.6		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	48.8		91.9	88.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,618,742
1 固定資産	3,524,400
(1) 有形固定資産	3,518,623
(2) 無形固定資産	1,380
(3) 投資その他の資産	4,397
2 流動資産	94,342
(1) 現金及び預金	94,251
(2) 未収金及び未収収益	3
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,740,870
1 固定負債	1,660,105
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,660,105
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	283,340
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	277,157
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,183
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	797,425
(1) 長期前受金	4,102,548
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,305,123
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	877,872
1 資本金	2,254,642
2 剰余金	-1,376,770
(1) 資本剰余金	22,333
(2) 利益剰余金	-1,399,103
負債・資本合計	3,618,742
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	17,420	293,721
資本勘定繰入	163,937	168,466
計	181,357	462,187

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	106,045	-
令和2年度	106,035	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度定期的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度定期的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	甲賀市				
病院名	信楽中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,244 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	40	39.2	37.5	52.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	39.2	37.5	52.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	19.9	23.2

設立団体の状況		
人口(人)	88,358	
決算規模(千円)	43,420,932	
標準財政規模(千円)	25,831,881	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	28.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,283,195			
1 経常収益	1,282,695			
(1) 医業収益	585,594			
(うち修正医業収益)	546,655			
入院収益	249,502			
外来収益	239,796			
診療収入計	489,298			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	96,296			
(うち他会計負担金)	38,939			
(2) 医業外収益	697,101			
(うち国・都道府県補助金)	513,964			
(うち他会計補助・負担金)	154,275			
(うち長期前受金戻入)	26,401			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	500			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	758,881			
2 経常費用	755,009			
(1) 医業費用	725,382			
職員給与費	469,490	80.2	59.4	87.7
材料費	105,894	18.1	26.1	13.6
(うち薬品費)	47,250	8.1	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,148	9.1	11.8	5.9
減価償却費	46,582	8.0	8.7	12.7
経費	102,985	17.6	22.1	45.1
(うち委託料)	63,094	10.8	11.7	21.3
研究研修費	208			
資産減耗費	223			
(2) 医業外費用	29,627			
(うち支払利息)	7,252	1.2	1.0	1.0
(3) 特別損失	3,872			
損益	527,686			
純損益	524,314			
累積欠損金	13,370			
経常収支比率	169.9		103.3	101.7
医業収支比率	80.7		85.5	62.5
修正医業収支比率	75.4		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	15.1		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	33.0		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	15.1		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	144.3		91.9	67.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,864,247
1 固定資産	905,217
(1) 有形固定資産	905,217
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	959,030
(1) 現金及び預金	892,302
(2) 未収金及び未収収益	59,813
(3) 貸倒引当金()	83
(4) 貯蔵品	6,998
3 繰延資産	-
負債合計	1,120,686
1 固定負債	486,855
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	374,762
(2) その他の企業債	70,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	42,093
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	107,818
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,720
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,557
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,448
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	526,013
(1) 長期前受金	719,729
(2) 長期前受金収益化累計額()	193,716
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	743,561
1 資本金	261,195
2 剰余金	482,366
(1) 資本金剰余金	464,230
(2) 利益剰余金	18,136
負債・資本合計	1,864,247
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	162,398	193,214
資本勘定繰入	41,167	41,167
計	203,565	234,381

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	野洲市				
病院名	市立野洲病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,458 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	199	55.0	59.6	58.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	55.0	59.6	58.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	15.1	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	50,513	
決算規模(千円)	25,333,689	
標準財政規模(千円)	13,419,417	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	23.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,167,477			
1 経常収益	4,167,477			
(1) 医業収益	2,848,214			
(うち修正医業収益)	2,725,216			
入院収益	1,721,217			
外来収益	830,477			
診療収入計	2,551,694			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	296,520			
(うち他会計負担金)	122,998			
(2) 医業外収益	1,319,263			
(うち国・都道府県補助金)	1,020,441			
(うち他会計補助・負担金)	122,400			
(うち長期前受金戻入)	150,337			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,199,985			
2 経常費用	3,199,985			
(1) 医業費用	3,060,616			
職員給与費	1,901,377	66.8	59.4	67.0
材料費	284,916	10.0	26.1	18.2
(うち薬品費)	169,845	6.0	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	115,071	4.0	11.8	9.4
減価償却費	178,217	6.3	8.7	10.2
経費	655,005	23.0	22.1	28.8
(うち委託料)	253,458	8.9	11.7	13.2
研究研修費	7,077			
資産減耗費	34,024			
(2) 医業外費用	139,369			
(うち支払利息)	1,158	-	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	967,492			
純損益	967,492			
累積欠損金	-			
経常収支比率	130.2		103.3	104.5
医業収支比率	93.1		85.5	80.1
修正医業収支比率	89.0		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	5.9		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	5.9		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	122.6		91.9	88.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,584,605
1 固定資産	3,448,188
(1) 有形固定資産	3,202,341
(2) 無形固定資産	181,371
(3) 投資その他の資産	64,476
2 流動資産	4,136,417
(1) 現金及び預金	2,846,882
(2) 未収金及び未収収益	1,261,198
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	25,505
3 繰延資産	-
負債合計	3,550,437
1 固定負債	882,514
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	882,514
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	1,779,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,452,251
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	93,848
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	231,775
(9) 前受金及び前受収益	30
3 繰延収益	888,820
(1) 長期前受金	1,259,703
(2) 長期前受金収益化累計額()	370,883
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,034,168
1 資本金	908,141
2 剰余金	3,126,027
(1) 資本剰余金	52,013
(2) 利益剰余金	3,074,014
負債・資本合計	7,584,605
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	245,398	245,398
資本勘定繰入	101,959	101,959
計	347,357	347,357

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	高島市				
病院名	高島市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	18,789 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	206	73.8	74.5	66.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	1.4	1.0	97.5
計	210	72.4	73.1	67.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	12.9	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	46,377	
決算規模(千円)	31,443,638	
標準財政規模(千円)	17,315,463	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,001,373			
1 経常収益	6,001,124			
(1) 医業収益	4,398,439			
(うち修正医業収益)	4,206,389			
入院収益	2,656,573			
外来収益	1,347,620			
診療収入計	4,004,193			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	394,246			
(うち他会計負担金)	192,050			
(2) 医業外収益	1,602,685			
(うち国・都道府県補助金)	895,607			
(うち他会計補助・負担金)	447,950			
(うち長期前受金戻入)	219,575			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	249			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,490,342			
2 経常費用	5,414,406			
(1) 医業費用	5,201,936			
職員給与費	2,828,437	64.3	59.4	63.7
材料費	905,017	20.6	26.1	21.0
(うち薬品費)	428,771	9.7	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	433,021	9.8	11.8	10.1
減価償却費	408,849	9.3	8.7	9.7
経費	1,046,383	23.8	22.1	28.9
(うち委託料)	549,308	12.5	11.7	13.6
研究研修費	8,113			
資産減耗費	5,137			
(2) 医業外費用	212,470			
(うち支払利息)	23,417	0.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	75,936			
損益	586,718			
純損益	511,031			
累積欠損金	1,707,147			
経常収支比率	110.8		103.3	101.8
医業収支比率	84.6		85.5	80.8
修正医業収支比率	80.9		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	10.7		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	99.0		91.9	89.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,033,275
1 固定資産	4,539,622
(1) 有形固定資産	4,490,348
(2) 無形固定資産	1,913
(3) 投資その他の資産	47,361
2 流動資産	3,493,653
(1) 現金及び預金	2,413,493
(2) 未収金及び未収収益	1,046,989
(3) 貸倒引当金()	2,827
(4) 貯蔵品	33,976
3 繰延資産	-
負債合計	3,826,938
1 固定負債	1,684,454
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,684,454
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	695,119
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	268,285
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	158,849
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	236,057
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,447,365
(1) 長期前受金	3,337,818
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,890,453
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,206,337
1 資本金	5,543,383
2 剰余金	-1,337,046
(1) 資本剰余金	370,101
(2) 利益剰余金	-1,707,147
負債・資本合計	8,033,275
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	664,144	640,000
資本勘定繰入	103,134	103,070
計	767,278	743,070

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名 滋賀県	
市町村・組合名	東近江市		
病院名	東近江市立能登川病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,022 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	17	指定病院の状況	輸
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	102	67.2	63.5	55.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	102	67.2	63.5	55.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.4	12.7

設立団体の状況	
人口(人)	112,819
決算規模(千円)	51,949,730
標準財政規模(千円)	31,140,241
財政力指数	0.60
経常収支比率(%)	85.7
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 7.3 -

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	141,700			
1 経常収益	141,700			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	141,700			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	120,688			
(うち長期前受金戻入)	21,010			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	132,372			
2 経常費用	132,372			
(1) 医業費用	102,210			
職員給与費	-	-	59.4	67.0
材料費	-	-	26.1	18.2
(うち薬品費)	-	-	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.4
減価償却費	92,369	-	8.7	10.2
経費	3,199	-	22.1	28.8
(うち委託料)	922	-	11.7	13.2
研究研修費	-			
資産減耗費	6,642			
(2) 医業外費用	30,162			
(うち支払利息)	19,183	-	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	9,328			
純損益	9,328			
累積欠損金	147,420			
経常収支比率	107.0		103.3	104.5
医業収支比率	-		85.5	80.1
修正医業収支比率	-		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	85.2		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	85.2		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	15.9		91.9	88.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,814,251
1 固定資産	2,745,225
(1) 有形固定資産	2,704,592
(2) 無形固定資産	3,295
(3) 投資その他の資産	37,338
2 流動資産	69,026
(1) 現金及び預金	67,327
(2) 未収金及び未収収益	3,035
(3) 貸倒引当金()	1,336
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,509,219
1 固定負債	741,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	736,775
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,859
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	230,284
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	229,777
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	507
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	537,301
(1) 長期前受金	767,920
(2) 長期前受金収益化累計額()	230,619
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,305,032
1 資本金	1,341,796
2 剰余金	-36,764
(1) 資本剰余金	110,656
(2) 利益剰余金	-147,420
負債・資本合計	2,814,251
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	12,703	120,688
資本勘定繰入	139,981	139,981
計	152,684	260,669

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		滋賀県	
市町村・組合名	公立甲賀病院組合(普通会計分)		
病院名	公立甲賀病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	883,585	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	133.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	107,593			
1 経常収益	107,593			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	107,593			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	24,296			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	107,593			
2 経常費用	107,593			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	59.4	57.2
材料費	-	-	26.1	28.0
(うち薬品費)	-	-	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	12.7
減価償却費	-	-	8.7	8.0
経費	-	-	22.1	19.0
(うち委託料)	-	-	11.7	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	107,593			
(うち支払利息)	107,593	-	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益				
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		103.3	103.2
医業収支比率	-		85.5	88.6
修正医業収支比率	-		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	22.6		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	22.6		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	77.4		91.9	93.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	53,991	24,296
資本勘定繰入	316,200	142,291
計	370,191	166,587

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。